

市街地に新設された福島県立医科大学保健科学部では、建築デザイン、空間コンセプトに合わせて様々なLED照明器具を採用。地域医療の未来を担うための実践的な学習空間から、チーム医療のための学科を超えた交流空間、リラックス空間まで、各所において、省エネルギー性能とフレキシブルな使い勝手を両立した照明環境を実現しています。

福島県立医科大学の保健科学部は、医学部、看護学部が続く第3の学部として、2021年4月に開設。理学療法学科、作業療法学科、診療放射線科学科、臨床検査学科の4学科で構成され、チーム医療に欠かすことのできない専門医療技術者を養成。「いのち」「健康」および「生活」を支える専門医療技術者として、高い倫理観と知識・技術、コミュニケーション能力を有する人材の養成をポリシーとしています。



**【物件概要】**  
 所在地：福島県福島市栄町10番6号  
 建築面積：2,323.11㎡  
 延床面積：18,431.43㎡  
 構造・規模：S造（一部RC造）・地上8階（一部9階）地下1階建  
 施主：福島県  
 設計：(株)教育施設研究所・設備設計協力：(株)総合設備計画  
 監理：福島県土木部管轄課・(株)教育施設研究所  
 施工：建築／三井住友建設(株)・(株)安藤組JV  
 電気／高柳電設工業(株)  
 衛生・空調／文化・温調・倉島JV  
 竣工：2021年1月

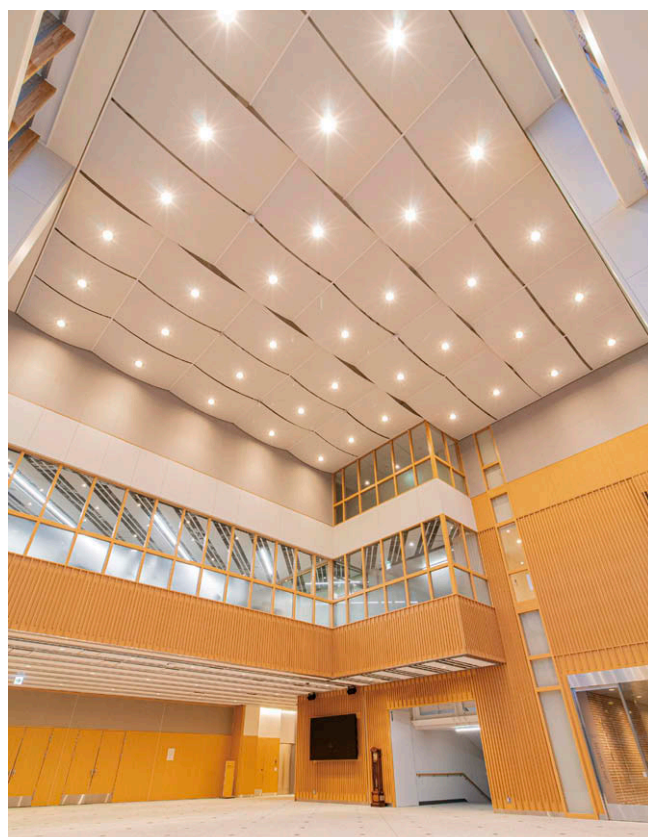
## 都市型キャンパスとしての明確なコンセプトと空間用途に基づいたLED照明器具を採用し、各空間に適した光環境を創出。

福島県立医科大学保健科学部では、学習空間の主照明に調光タイプのLEDベースライトTENQOOシリーズを採用。昼光センサーを用いた自動調光制御により、窓側の照明器具を段階的に自動減灯させることで、省エネルギー性能を高めています。医療系大学のためプロジェクターやタブレット端末の利用も考慮して手動調光も備え、黒板灯にも調光タイプのTENQOOシリーズLED黒板灯を採用しています。

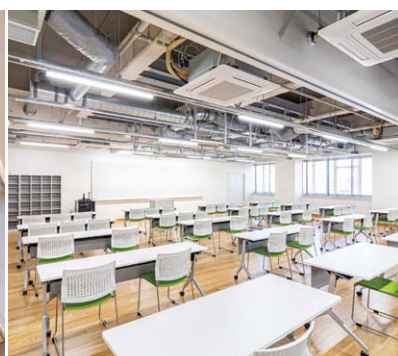
エントランスホールでは、省メンテナンス性能と高所作業の削減を考慮して、LEDシーリングダウンライトを採用。福島県産の木材の温かみに包まれ、柔らかな光が膜天井から降り注ぐ、落ち着いた空間を創出しています。

さらに市街地に位置するキャンパスのため、学生が外気に触れてリラックスできる外部空間として、屋上に広場スペースを設置。相関色温度2700Kの地中埋込形LED投光器やLEDブラケットを活用し、南北の眺望を生かした憩いの空間を演出しています。

また、都市型キャンパスとして、街中でひととき目を引く3層吹抜のエ



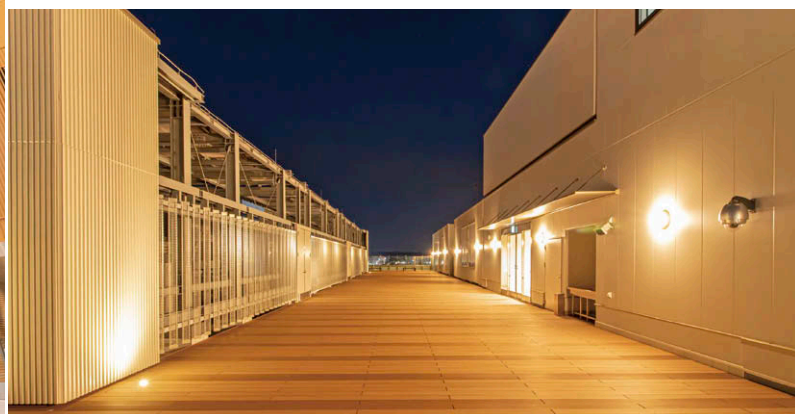
エントランスホール LEDシーリングダウンライト⑥を採用し、福島県産の木材の温かみのなかに光が降り注ぐ美しい空間を創出。



作業療法実習室 TENQOOシリーズ①を主照明とし、センサーにより自動調光。



医療情報実習室 調光タイプのTENQOOシリーズ黒板灯③を採用。



屋上 2700Kの地中埋込形LED投光器⑨等によりリラックスできる外部空間を演出。



LEDシーリングダウンライト6000シリーズ⑥

主な掲載器具一覧					
設置場所	器具名 (品種名)		形名	台数	備考
講義室・実習室 他	①	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ直付形 W70	LEKT407693N-LD9	579	消費電力：43.0W
	②	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ埋込形下面開放 W150	LEKR415693N-LD9	175	消費電力：43.0W
	③	LED ベースライト TENQOO シリーズ 黒板灯 40 タイプ直付形	LEKT414694HN-LD9	128	消費電力：36.0W
図書室 多目的スペース	④	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ直付形 W70	LEKT407323N-LD9	116	消費電力：19.5W
	⑤	LED ベースライト TENQOO シリーズ 40 タイプ直付形 W70	LEKT407323WW-LD9	78	消費電力：19.5W
エントランスホール	⑥	LED シーリングダウンライト 6000 シリーズ	LEDD-60423WW-LD9	37	消費電力：42.4W
多目的ホール	⑦	LED 一体形ダウンライト 6000 シリーズ グレアレス	LEKD60343N2V-LD9	77	消費電力：45.0W
屋上	⑧	地中埋込形 LED 投光器	LEDS-03601LW-LS1	10	消費電力：5.9W